

トラベックスジャパン倫理行動憲章

1. 社会的使命の実践

- 金融機関に従事する一員として、公共性、社会的使命として常に認識することにより、健全な業務を通じてゆるぎない信頼を確立に努めます。
- 社内意思決定の手順を確実にし、責任の所在を明確にします。
- 業務上知りえたお客様情報・知識等の守秘義務を厳に遵守します。
- 違反を見逃さない。また、違反を通報するシステムを構築します。
- 高い志を有し、社会的規範に反する行為を厳に慎みます（酒気帯び、禁止薬物摂取による就業等。）
- 提携先、近隣店舗と良い関係を保つために努力をします。

2. 誠実かつ公正な企業活動の遂行

- 法令や内部ルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。
- 内部管理態勢を含めた法令遵守態勢の整備を経営陣の基本的な責務の一つとして位置づけます。
- 公正で明解な取引を行います。
- 「利害の衝突」を回避します。
- 贈収賄行為に関与しません。

3. 積極的な情報開示

- 企業情報を積極的かつ適正に開示するなど、社会に開かれた企業を目指します。
- 不利になる情報を隠したり、内部でもみ消したりしません。

4. 質の高いサービスの提供

- 個人情報・顧客情報の保護に十分配慮するとともに、顧客中心主義を実施します。
- 「Believe in our People（社員を信頼）、Honesty-Integrity-Trust（誠実、高潔、信用）、Great Customer Service（顧客主義）、Results Focussed（結果主義）」の当社の行動指針のもと、創意と工夫を活かした質の高いサービスをお客さまに提供します。
- 苦情の迅速かつ適切な処理を目指します。

- 専門用語ではなく、わかりやすく、また誤解を生じさせない言葉で、広くお客さまに対応します。
- 商品・サービスについて、お客さまに十分な説明をします。

5. 「やる気に応える職場」の提供

- 従業員の人権、個性を尊重するとともに、「やる気に応える職場、働き甲斐のある職場」を提供します。
- 差別やハラスメントが起きない組織つくりのため努力します。
- より高い技術を身につけるべく努力します。

6. 環境保護への取組み

- エネルギーおよび資源の節減、廃棄物の削減、資源リサイクル推進等、環境に配慮した企業活動に努めます。

7. 社会貢献活動の推進

- 「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動を行います。
- また、従業員が自発的に社会貢献活動を行うことを奨励し、積極的にこれをバックアップします。

8. 反社会的勢力との対決

- 次に掲げる事項を反社会的勢力による被害を防止するための基本原則とし、反社会的勢力とは一切の関係を持ちません。
 - ① 組織としての対応
 - ② 外部専門機関との連携
 - ③ 取引を含めた一切の関係遮断
 - ④ 有事における民事と刑事上の法的対応
 - ⑤ 裏取引や資金提供の禁止

※ 経営トップは、本規約の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、社内に徹底するとともに、グループ企業や取引先に周知させる。万一、本規約に反するような事態が発生したときには、経営トップ自らが問題解決と再発防止に努め、権限と責任を明確にした上で厳正な処分を行う。